科目名	21．病気の原因と回復過程				
履修年次	1 年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 （30時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	疾病の発生機序や生体に起こる障害・再生・修復過程を理解することができる				
到達目標	既習の知識を活用し、生体に起こる現象や障害・再生・修復過程について説明できる				
評価方法	筆記試験（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門基礎分野　病理学　疾病のなりたちと回復の促進①　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	基礎から臨床への橋渡しになる科目です。疾病には原因と発生機序が存在する。その原因と発生機序、人体を構成している細胞・組織について理解し、生体に起こる現象や障害・再生・修復過程について学べるように設定する。病気の原因と回復過程を理解することによって、後の『生活行動がしづらいからだ』をより深く学べるようになります。 講義中心の内容となるが、講義内容をしっかり見聞きしてイメージをつかむことに努めて欲しい。また、内容的に多くのことを覚える必要があるため主体的に予習・復習をおこない、理解につなげて欲しい。そのために『生活行動から見るからだ』の復習は必須です。				

回	学習項目	学習内容	授業 方法
1	看護と病理学 病気の原因	病気とは　　病理学とは 看護で病理学を学ぶ意義 内因　　外因	講義
2	細胞・組織の損傷と修復	細胞・組織の損傷とその原因　　細胞の適応現象 細胞の死　　細胞と組織の変性	講義
3	炎症	炎症に関与する細胞と炎症メディエーター 局所の炎症反応　　組織の修復と創傷治癒 炎症の分類と治療	講義
4	免疫①	免疫と免疫不全	講義
5	免疫①	アレルギーと自己免疫疾患	講義

6	移植と再生医療	移植と拒絶反応　　臓器移植 造血幹細胞移植 再生医療	講義
7	感染症①	感染の成立と感染症の発病	講義
8	感染症②	おもな感染症 感染症の治療・予防	講義
9	循環障害①	循環系の概要 浮腫　　充血とうっ血　　出血と止血 血栓症　　塞栓症	講義
10	循環障害②	虚血と梗塞　　側副循環による障害 高血圧症　　播種性血管内凝固症候群(DIC) ショックと臓器不全	講義
11	代謝障害	脂質代謝障害　　タンパク質代謝障害 糖質代謝障害　　その他の代謝障害	講義
12	生活習慣・環境による 生体障害	生活習慣による生体の障害 放射線による生体の障害 中毒	講義
13	先天異常と遺伝性疾患	遺伝の生化学 先天異常　　遺伝子の異常と疾患 先天異常・遺伝性疾患の診断と治療	講義
14	腫瘍①	腫瘍の定義と分類 悪性腫瘍の広がりと影響	講義
15	腫瘍②	腫瘍発生の病理 腫瘍の診断と治療	講義